

令和6年度

学校評価報告書

令和7年3月13日(木)

沖縄県立やえせ高等支援学校

令和6年度学校評価の基本方針および実施概要

(1) 基本方針

- ①本校生徒、保護者、教職員、学校評議員に対して学校評価アンケートを実施する。なお、学校評議員アンケートは南部商業と共通とする。
- ②学校評価アンケートおよび学校状況資料（取り組み・勤怠・成績等）に基づき「学校評価（自己評価および学校関係者評価）報告書」を作成する。
- ③「学校評価（自己評価および学校関係者評価）報告書」について、学校評議員およびPTA評議員会より意見・要望等を聴取する。
- ④「学校評価（自己評価および学校関係者評価）報告書」は本校ホームページ上で保護者等に公表する。

(2) 学校評価アンケートの概要

①対 象：生徒、保護者、教職員、学校評議員

②質問項目：

1) 生徒アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」の16項目
- ・4段階評価「4点：とてもそう思う」「3点：そう思う」「2点：あまり思わない」「1点：全く思わない」
- ・インターネットによる回答、授業内で実施

2) 保護者アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」「学校運営」の19項目
- ・4段階評価「4点：とてもそう思う」「3点：そう思う」「2点：あまり思わない」「1点：全く思わない」
- ・インターネットによる回答、依頼文書を配布

3) 教職員アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」「学校運営」「3軸・6視点」の30項目
- ・4段階評価「4点：とてもそう思う」「3点：そう思う」「2点：あまり思わない」「1点：全く思わない」
- ・学校評価アンケート以外に「学校課題」に関するアンケートを実施
- ・インターネットによる回答

4) 学校評議員アンケート

- ・「学校運営」「教科指導」「進路指導」「生徒指導」「特別指導」「健康安全」「課程地域との連携」の25項目

- ・ 4段階評価「4点：とてもそう思う」「3点：そう思う」「2点：あまり思わない」「1点：全く思わない」

(3) アンケート回収日程

令和6年 12月11日(水) 職朝提案⇒12月13日(金) 意見聴取期間
12月25日(水) 保護者アンケート依頼文配布(託送)、実施～1月31日(金)
令和7年 1月6日(月) スクリレにて保護者アンケート回答の依頼
1月14日(火)～1月31日(金) 生徒・職員アンケート実施
2月26日(水) 生徒・保護者・職員アンケートの結果および学校評議員アンケートの送付
3月3日(月) 学校評議員アンケート回収(第3回学校評議員会)

※関連する日程

3月17日(月) 教育庁報告×切、3月24日(月) 職員会議報告
3月下旬 PTA評議員会報告、学校ホームページ掲載

令和6年度 共通項目比較(やえせ高等支援学校)

評価判断基準 A:3.4以上

B:3.4未満～2.8以上

C:2.8未満～2.3以上

D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	生徒		保護者		職員	
			平均	評価	平均	評価	平均	評価
学校生活	1	学校は楽しい。	2.8	B	3.4	A	3.3	B
学習指導	2	教師は、わかりやすく興味・関心をもてるように教え方を工夫している。	3.2	B	3.3	B	3.5	A
	3	教師は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.3	B	3.3	B
	4	教師は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.2	B	3.3	B	3.2	B
	5	教師は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.3	B	3.3	B	3.3	B
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.5	A	3.7	A
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.6	A	3.8	A
	8	教師は、進路についてよく相談にのってくれる。	3.4	B	3.4	A	3.8	A
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	3.5	A	3.3	B
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	2.9	B	3.5	A	3.1	B
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.5	A	3.2	B
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.3	B	3.3	B	3.1	B
	13	教師は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれる。	3.4	B	3.5	A	3.7	A
教育環境	14	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.7	C	3.3	B	2.9	B
	15	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.2	B	3.2	B	3.3	B

<まとめと考察>【生徒・保護者・職員の共通認識としての課題について】

全体として、B評価以上となっているので、今年度の本校教育については、概ね目標達成できたと捉える。しかし、同じB評価であっても、生徒の平均が職員や保護者よりも低くなっている質問項目も目立つので、授業やインターンシップ関連の取組、行事等を充実させ、学校生活を有意義なものと感じられる努力を、今後も進めていく必要がある。

【体罰・いじめに関するアンケート】

今回の調査では、生徒・保護者ともに、いじめや体罰について「ある」という回答は無かった。

令和6年度 教職員アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R6・R5)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R6		R5		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	生徒は、学校が楽しそうである。	3.3	B	2.9	B	+0.4
学習指導	2	教職員は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.5	A	3.2	B	+0.3
	3	教職員は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.3	B	0
	4	教職員は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.2	B	3.1	B	+0.1
	5	教職員は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.3	B	2.9	B	+0.4
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.7	A	3.4	A	+0.3
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.8	A	2.9	B	+0.9
	8	教職員は、進路について生徒の相談によくのっている。	3.8	A	3.0	B	+0.8
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	3.3	B	0
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.1	B	3.2	B	-0.1
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.2	B	3.3	B	-0.1
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.1	B	3.1	B	0
	13	教職員は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応している。	3.7	A	3.5	A	+0.2
教育環境	14	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.9	B	2.9	B	0
	15	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.3	B	3.3	B	0
学校運営	16	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	3.0	B	2.7	C	+0.3
	17	学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	3.6	A	3.3	B	+0.3
	18	学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.5	A	3.2	B	+0.3
	19	学校の重点目標について学校全体で共通理解され、達成に向けた取り組みが着実に実行されている。	3.4	A	3.1	B	+0.3
	20	学校全体、各教科及び個人の研修が積極的に進められている。	3.3	B	3.1	B	+0.2
	21	各部・各学科・各学年会相互の連携が図られ、校務分掌が円滑に進められている。	3.3	B	2.9	B	+0.4

学校運営	22	施設・備品の安全点検、防災対策、個人情報保護、情報セキュリティ対策が適切に講じられている。	3.3	B	3.2	B	+0.1
	23	生徒指導において、生徒の人権に十分配慮し、言葉づかい等が適切に行っている。	3.6	A	3.0	B	+0.6
	24	体罰が起きない・起こさせない体制が確立されている。	3.6	A	3.4	A	+0.2
	25	服務規律を遵守する意識が職員に確立されている。	3.8	A	3.5	A	+0.3
働き方改革	26	同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができている。	3.5	A			新規
	27	個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができている。	3.5	A			
	28	一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができている。	3.5	A			
	29	より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している。	3.2	B			
	30	心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている。	3.3	B			

〈まとめと考察〉【解答者12名／12名、回収率100%】

- ①30の質問項目すべてがB以上の評価となっており、職員はほぼ目標を達成できたと捉えている。
- ②昨年と比較できる25の質問項目のうち、18の質問で平均があがっている。しかし、「生徒指導」の項目では、やや評価が低い傾向にあるので、職員個人任せにせず、保護者や外部機関とも連携しながら、チームとして対応することを原則として、職員が不安を感じないような体制を確立する。
- ③25の質問項目のうち、昨年度はA評価が4つだったが、今年度は11に増えている。
- ④今年度から新設の「働き方改革」についての質問項目には、B以上の評価となっており、本校の働く環境については、概ね良好と捉える職員がほとんどであることが分かった。

〈学校課題等の意識調査〉

- (1) 本校生徒の課題について、最優先に解決を図るべきもの(多かった順に)
 - ①コミュニケーション能力 ②自己肯定感 ③進路意識
- (2) 学校課題のうち、最優先に解決を図るべきもの(多かった順に)
 - ①教育施設備品の充実 ①学習指導の改善アクティブラーニング、授業のユニバーサルデザイン、ICTの活用)
 - ②行事の精選 ②学び直し、義務教育段階の基礎学力の定着

令和6年度 生徒アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R6・R5)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R6		R5		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	学校は楽しい。	2.8	B	2.2	C	+0.6
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.2	B	3.3	B	-0.1
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.3	B	0
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.2	B	3.1	B	+0.1
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.3	B	3.2	B	+0.1
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.2	B	0
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.1	B	-0.1
	8	先生は、進路について生徒の相談によくのっている。	3.4	A	3.2	B	+0.2
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	3.3	B	0
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	2.9	B	3.1	B	+0.2
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.3	B	0
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.3	B	3.2	B	+0.1
	13	先生は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	3.4	A	3.3	B	+0.1
	14	先生は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	3.4	A	3.3	B	+0.1
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.7	C	2.9	B	-0.2
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.2	B	3.3	B	-0.1

＜まとめと考察＞【回答者26名／28名、回収率92.9%】

①全部で16の質問項目のうち、8つ(1、4、5、8、10、12、13、14)が昨年度と比較して評価平均が上がっており、本校教育の様々な取組に生徒が良いと受け止めていると捉える。特に、質問項目1「学校は楽しい」が昨年度のC評価からB評価になったことは、今年度の教育実践や様々な取組のどの様な部分が効果的であったのか分析し、更によりよい実践へとつなげていきたい。

②昨年度はA評価がゼロであったが、今年度は3つに増えている(8、13、14)。

③質問項目15「学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。」は、B評価からC評価に下がっている。トイレを含め、老朽化している施設の改修等の対応は、本校の喫緊の課題となっている。気持ちよい学校環境作りとして、清掃については、職員が模範を示しながら協力して取り組むようにしたい。

④「体罰・いじめに関するアンケート」では、「ある」という回答は無かった。

令和6年度 保護者アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R6・R5)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R6		R5		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	お子さんは、学校が楽しそうである。	3.4	A	2.9	B	+0.5
学習指導	2	教師は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.3	B	3.4	A	-0.1
	3	教師は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.4	A	-0.1
	4	教師は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.3	B	3.3	B	0
	5	教師は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.3	B	3.0	B	+0.3
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.5	A	3.5	A	0
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.6	A	3.4	A	+0.2
	8	教師は、進路についてよく相談にのっている。	3.4	A	3.2	B	+0.2
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.5	A	3.4	A	+0.1
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.5	A	3.3	B	+0.2
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.5	A	3.2	B	+0.3
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.3	B	3.1	B	+0.2
	13	教師は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	3.5	A	3.5	A	0
	14	教師は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	3.5	A	3.3	B	+0.2
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	3.3	B	3.5	A	-0.2
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.2	B	3.2	B	0
学校運営	17	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	3.3	B	3.0	B	+0.3
	18	学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	3.3	B	3.4	A	-0.1
	19	学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.3	B	3.3	B	0

＜まとめと考察＞【保護者26名中(兄弟2組)15名回答、回収率55.7%】昨年より5.7%増加。

①昨年度と比較して5項目でB評価からA評価へと改善がみられた(1、8、10、11、14)。特に、質問項目1「お子さんは、学校が楽しそうである」が、0.5ポイントも増えて、A評価となっており、子どもが楽しそうに学校生活をおくっていることをとても喜んでいる様子がうかがえる。

②A評価の数が昨年度の8つから9つに増えていることや、進路指導や生徒指導の質問項目にA評価が多くなっている。一方、学習指導の4つの質問項目はいずれもB評価で、質問2と質問3に関しては、昨年度A評価からB評価へと下がっている。このことから、保護者は学校教育全体としては目標を達成できていると好意的に評価している一方、学習指導については、今の実践に必ずしも満足しているわけではないのかもしれない。今後、教育実践の質を高める更なる工夫が学校には求められていると捉える。

③「意見や要望」では、学級で孤立がちな生徒の保護者から、対策について要望があった(いじめではない)。引き続き、本人や保護者の思いに寄り添いながら、丁寧な対応と見守りを継続する必要がある。

④「体罰・いじめに関するアンケート」では、あると回答した保護者はいない。